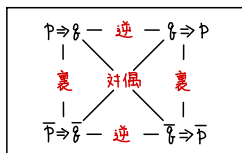
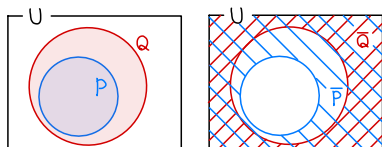


逆・裏・対偶


 $P \subset Q \Leftrightarrow \bar{Q} \subset \bar{P}$ であるから
命題 $p \Rightarrow q$ とその対偶 $\bar{q} \Rightarrow \bar{p}$ の真偽は一致する(例) x は実数とする。命題「 $x=2 \Rightarrow x^2=4$ 」の真偽を調べよ。

また、その逆・裏・対偶を述べ、それらの真偽を調べよ。

もとの命題は明らかに真である。

逆 $x^2=4 \Rightarrow x=2$ 偽、裏 $x \neq 2 \Rightarrow x^2 \neq 4$ 偽、対偶 $x^2 \neq 4 \Rightarrow x \neq 2$ 真、 ← もとの命題と真偽は一致